

# 愛媛県における不在村者所有森林の森林管理に関する調査

|       |              |
|-------|--------------|
| 誌名    | 愛媛県林業試験場研究報告 |
| ISSN  | 03892875     |
| 著者名   | 古川,均         |
| 発行元   | 愛媛県林業試験場     |
| 巻/号   | 20号          |
| 巻号補足  |              |
| 掲載ページ | p. 1-15      |
| 発行年月  | 2000年3月      |

農林水産省 農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター  
Tsukuba Business-Academia Cooperation Support Center, Agriculture, Forestry and Fisheries Research Council  
Secretariat



## 愛媛県における不在村者所有森林の森林管理に関する調査

古 川 均

### Report on forest managemet of absentee forest owners in Ehime prefecture

Hitoshi FURUKAWA

愛媛県における不在村者所有森林面積割合は、全国とほぼ同じである。地域的には、中予山岳流域、東予流域で高く、肱川流域、南予流域で低くなっている。中予山岳流域の団地施業共同化事業のモデル団地に対して団地施業共同化の推進方策等についてアンケート調査を実施した結果、モデル団地の施業共同化は進んでいるとはいえないが、所有山林の内容や補助金制度等の情報不足が課題であることが明らかになり、今後、施業共同化を推進するためには、木材価格の上昇等金銭的なことは言うまでもないが、「行政の指導」と相まって、「団地内での話し合い」を強力に進める必要がある。各森林組合の施業受託割合は不在村者所有森林面積の割合と相応しており、事業種が地域により異なっていた。森林所有者の個別面談調査では、「高齢、小面積のため処分」の意向のある所有者もいるが、「林地の有効利用」をしている所有者や「自ら間伐施業の試算を行い委託」に出している積極的な所有者もいる。今後の森林管理については、売却や放置の意向のある所有者に対する施業推進を図るとともに、地域的なまとまりのある団地化を図り、生産コストの低減等を実現することが重要である。

キーワード — アンケート、団地施業共同化、不在村森林所有者、面談調査、森林組合

#### 1. 緒 言

森林の流域管理システムを効率的に機能させるためには、森林所有者の積極的参画が不可欠である。また、小規模・分散的な所有形態から、生産コストの低減あるいは機械化や基盤整備を推進するために取り組まなければならない施業の団地化がある。しかしながら、不在村森林所有者の増加や手入れの粗放化林分の増大も見受けられることから、愛媛県における不在村者所有森林の実態を把握するとともに、不在村者等の経営実態を明らかにする必要がある。このため、個別に不在村森林所有者等について面談調査を実施した。

また、平成5年から取り組んでいる中予山岳流域の団地施業共同化事業のモデル団地における森林の管理経営に関するアンケート調査を実施し、団地施業共同化事業の推進上の問題点や今後の推進方策等について検討するとともに、管理経営を

受託する林業事業体の受託事業の実績や作業員について調査した。さらに、個別に施業の受託を行っている所有者の面談調査を実施し、受委託の実態を調査した。

本調査は林業普及情報活動システム化事業の「林業生産・森林管理の担い手の育成・定着化と森林経営管理受託システムの構築に関する基礎調査」の一環として実施した。調査結果の報告にあたり、資料の提供をいただいた森林組合、面談調査、アンケート調査等にご協力いただいた方々に厚くお礼申し上げる。

#### 2. 調査方法

##### 2.1 不在村者所有森林の実態調査

センサス、森林簿等既存資料から不在村者所有森林の状況を把握した。

## 2.2 団地施業推進方策等についてのアンケート調査

中予山岳流域において取り組んでいる「団地施業共同化事業(モデル団地)」の所有者に対して団地施業共同化の推進方策等についてアンケート調査を実施した。

## 2.3 林業事業体等の実態調査

林業事業体(森林組合)の作業班員の状況を把握するとともに、造林事業の実態を在村者、不在村者別に業務資料、補助事業実績等から調査した。

## 2.4 不在村森林所有者等の面談調査

別掲のアンケート調査回答者の不在村及び在村の森林所有者に対して林業経営、施業の実態等について個別の面談調査(一部電話により聞き取り)を行った。

## 2.5 施業受託者の面談調査

個別施業の受託事例が多かった柳谷において、施業受託者に対して施業の受託の実態について面談調査を行った。

## 3. 調査結果

### 3.1 不在村者所有森林の実態

愛媛県における不在村者所有森林面積の割合は、増加傾向にあり、1990年センサスでは、21%となっており、全国(21.75%)とほぼ同じ割合である。割合が30%を超える市町村は9市町村あり、20%から30%が12市町村で、3割が20%以上の市町村となっている。大きく流域別の割合をみると、中予山岳流域、東予流域で高く、肱川流域、南予流域で低くなっている(表-1、図-1)。

また、1990年センサスから地域別に不在村者所有森林面積をみると、東予流域の伊予三島小流域では、33.2%(5.3~60.4%)、西条21.8%(19.5~25%)、丹原32%(20.7~37.1%)、今治松山流域の今治小流域は23.2%(2.5~56.7%)、松山23.9%(5.1~43.2%)、中予山岳流域では31.3%(16.9~54.2%)、肱川の大洲小流域では、15.2%(3.3~23.6%)、八幡浜3.6%(2.2~10.3%)、宇和9.9%(6.8~13.7%)、南予流域の宇和島小流域では15.8%(3.4~28.3%)、御荘14.2%(10.5~16.7%)と、流域、市町村により大きなバラツキがみられる。

なお、別掲のアンケート調査地の不在村者所有森林が占める割合を林班別に集計した(表-2)。

この割合をみると肱川では20%までが8割弱を占

表-1 不在村者所有森林面積割合

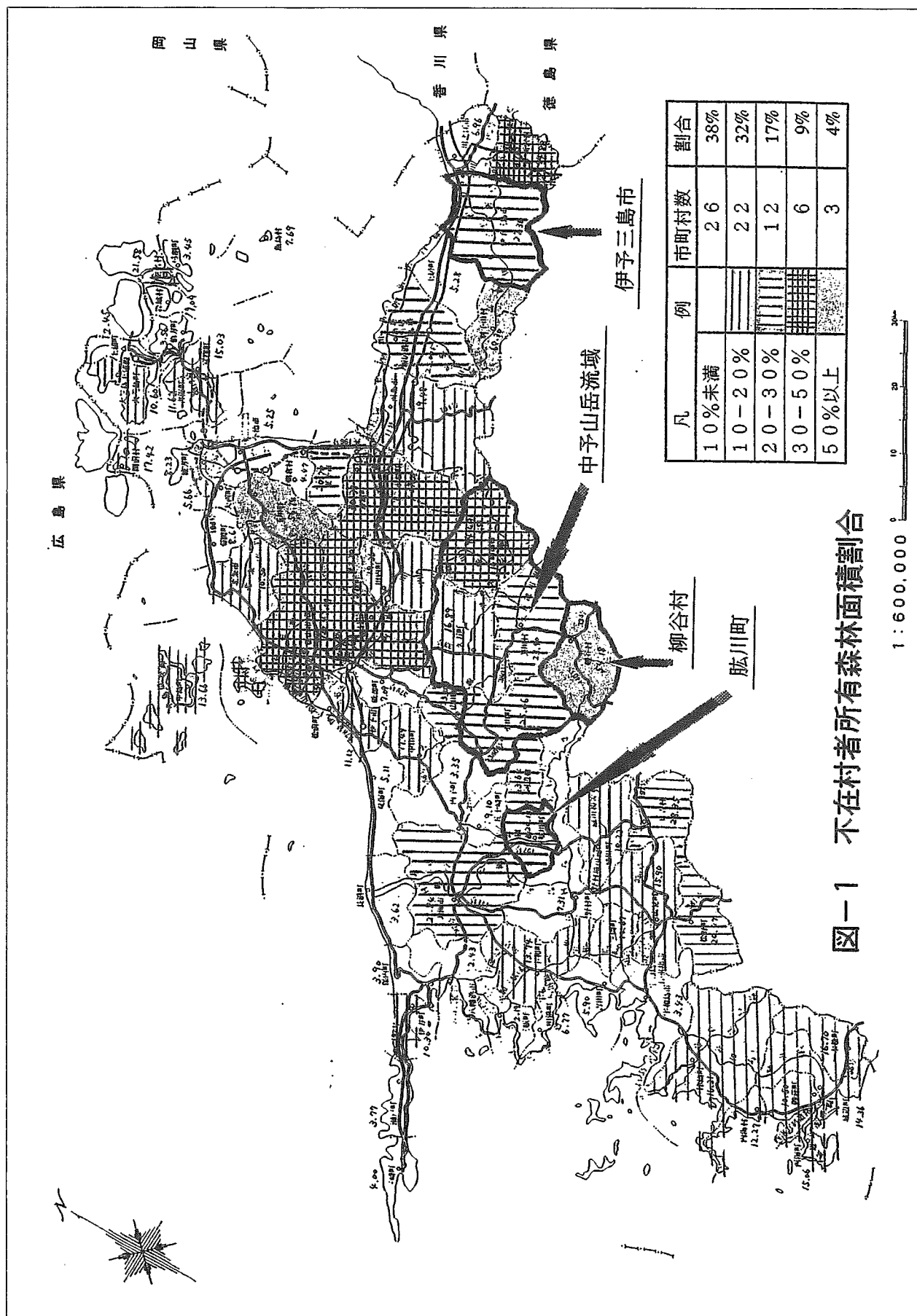
| 区 分     | 森 林<br>面 積 ha<br>H 4.12.31 | 人 工<br>林 率<br>% | 不 在 村 者 森 林 面 積 |           |           |
|---------|----------------------------|-----------------|-----------------|-----------|-----------|
|         |                            |                 | '90(H 2)        | '80(S 55) | '70(S 45) |
|         |                            |                 | %               | %         | %         |
| 愛 媛 県 計 | 401,787                    | 61.7            | 21.0            | 15.0      | 15.4      |
| 流 域     | 東 予                        | 85,703          | 29.3            | 23.6      | 23.8      |
|         | 松山今治                       | 77,597          | 23.7            | 17.3      | 17.3      |
|         | 中予山岳                       | 65,298          | 31.3            | 12.5      | 22.7      |
|         | 肱 川                        | 92,644          | 11.3            | 9.1       | 6.9       |
|         | 南 予                        | 80,546          | 15.5            | 13.7      | 11.4      |

注) 世界農林業センサス

表-2 不在村者占有割合別林班数

| 占有割合    | 柳 谷 村 |        |     |        | 肱 川 町 |        |     |        | 伊 予 三 島 市 |        |     |        |
|---------|-------|--------|-----|--------|-------|--------|-----|--------|-----------|--------|-----|--------|
|         | 面 積   |        | 蓄 積 |        | 面 積   |        | 蓄 積 |        | 面 積       |        | 蓄 積 |        |
|         | 林班数   | 割合     | 林班数 | 割合     | 林班数   | 割合     | 林班数 | 割合     | 林班数       | 割合     | 林班数 | 割合     |
| 0~20%   | 54    | 34.4%  | 55  | 35.0%  | 68    | 73.1%  | 68  | 73.1%  | 118       | 44.5%  | 119 | 44.9%  |
| 21~40%  | 61    | 38.9%  | 59  | 37.6%  | 16    | 17.2%  | 17  | 18.3%  | 55        | 20.8%  | 52  | 19.6%  |
| 41~60%  | 24    | 15.3%  | 26  | 16.6%  | 7     | 7.5%   | 5   | 5.4%   | 24        | 9.1%   | 26  | 9.8%   |
| 61~80%  | 13    | 8.3%   | 11  | 7.0%   | 0     | 0.0%   | 2   | 2.2%   | 13        | 4.9%   | 12  | 4.5%   |
| 81~100% | 5     | 3.2%   | 6   | 3.8%   | 2     | 2.2%   | 1   | 1.1%   | 55        | 20.8%  | 56  | 21.1%  |
| 計       | 157   | 100.0% | 157 | 100.0% | 93    | 100.0% | 93  | 100.0% | 265       | 100.0% | 265 | 100.0% |

資料：抽出森林簿より調整



めているのに対して、柳谷、伊予三島では40%前後にとどまっている。柳谷では21~40%層が多く、伊予三島では81~100%層が多いことが特徴といえる(図-2-1、図-2-2)。さらに、林班ごとに5万分の1図の林班界図におとしてみると、市町村界周辺に割合の高い層が多くみられることが分かった。これは、隣接する市町村在住者が所有していることによると考えられた。また、主要幹線道路沿いや規模の大きい不在村所有者がいる場合に不在村者所有森林が多い区域となっていることが分かった。

つぎに、森林簿から樹種別に不在村者所有割合

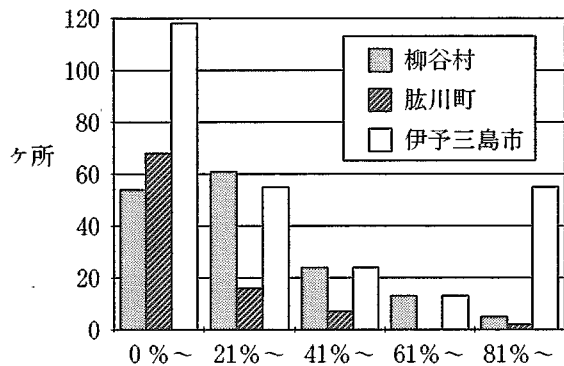


図-2-1 不在村者占有面積割合別林班数

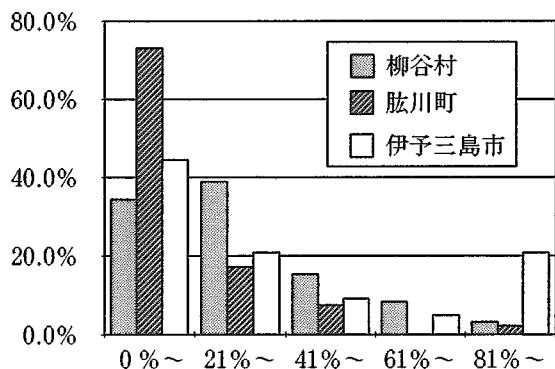


図-2-2 不在村者占有面積割合別林班数の割合

をみると、柳谷では、スギ30%、ヒノキ37%、肱川では、スギ20%、ヒノキ18.5%、伊予三島では、スギ29.9%、ヒノキ39.2%で、不在村者ではややヒノキが多くなっている(表-3)。

### 3.2 団地施業推進方策等についてのアンケート調査

#### 3.2.1 施業共同化モデル団地について

施業共同化モデル団地は、中予山岳流域林業活性化センター(以下、「活性化センター」という)が中心となり、県、町村、森林組合の協力の下、平成5年度~7年度にかけ、中予山岳流域5ヶ町村毎に4~5団地設定されたものである。設定団地数は21団地で総面積1,017.51ha、平均団地面積48.45ha(21.25~91.81ha)である。森林所有者の内訳は、在村者370名、不在村者156名計526名である。このうち、森林法に基づく「施業実施協定」を締結した団地は9団地(同意とりまとめ中が2団地)ある。

そして、この「施業実施協定締結団地」内において、林内作業路(幅員2m程度)を県単事業により開設した場合、町村から継ぎ足しを受けられる「補助制度」が平成8年度から導入され、県単補助50%に継ぎ足し補助30%を加え、80%まで補助が受けられることとなった。

しかしながら、これまで補助を受けた事例は2件にすぎず、共同で除間伐などの作業を実施するという目的を果たすことなく、「協定締結」が最終目的となっている現状であった。

このため、今回、当林業試験場と活性化センターでは、「施業実施協定締結団地(または見込みの団地)」を対象に「施業共同化の推進方策」等についてアンケート調査を実施した。

表-3 アンケート調査地の森林概要

| 区 分       | 森 林<br>面 積 ha<br>H 4.12.31 | 人 林<br>工 率<br>% | 不 在 村 者 森 林 面 積 |      |       |
|-----------|----------------------------|-----------------|-----------------|------|-------|
|           |                            |                 | 全 体             | ス ギ  | ヒ ノ キ |
|           |                            |                 | '90(H 2)%       | %    | %     |
| 柳 谷 村     | 11,649                     | 89.3            | 54.2            | 30.0 | 37.0  |
| 肱 川 町     | 4,653                      | 55.4            | 20.1            | 20.0 | 18.5  |
| 伊 予 三 島 市 | 15,655                     | 76.1            | 27.4            | 29.9 | 39.2  |

注) 愛媛県地域森林計画書及び森林簿から作成

## 3.2.2 アンケート調査結果について

調査対象は中予山岳流域の「モデル団地(施業実施協定締結(または予定)の団地)」で、その構成員全員に対してアンケート調査を実施した。総発送数187、有効回答数48、回答率26%であった。

「モデル団地」についてのアンケート項目は、「施業実施協定を締結している山の認識度」、「施業共同化の進捗状況」、「施業共同化の推進方策」、「林内作業車道の継ぎ足し補助制度の認識度」、「継ぎ足し補助制度の活用」、「木材の安定供給確保に関する事業計画の協力について」の6項目である。

まず、「施業実施協定を締結している山についての認識度」であるが、所在地や面積、樹種、林齢、境界などについて「知らない」という回答割合が半数以上(56%)を占め、「よく知っている」という割合は24%に留まっている。「施業実施協定」を締結している所有者にあっても基本的なことが認識されていないことが明らかとなった。今後の「施業共同化」を推進していくための第一の問題点であると考え(表-4)。

表-4 施業実施協定締結山の認識度

| 項 目       | 回答数 | 割 合 |
|-----------|-----|-----|
| よく知っている   | 11  | 24% |
| ある程度知っている | 7   | 16% |
| 少し知っている   | 2   | 4%  |
| 知らない      | 25  | 56% |

つぎに、「施業共同化の進捗状況」をみると、「わからない(44%)」というのが現状をよく表していると思われるが、「よく進んでいる」、「進んでいる」を併せた24%、約4分の1については進展している状況が窺われた(表-5)。

それでは、今後、「施業共同化」を推進していくためには何が必要かを聞くと、「木材価格が上昇すればよい」あるいは「補助金が出て負担金が必要なくなればよい」という金銭的な回答が58%、32%を占めている。しかしながら、第3位に、「団地内で話合の機会があればよい」割合が24%ではい

表-5 施業共同化の進捗状況

| 項 目       | 回答数 | 割 合 |
|-----------|-----|-----|
| よく進んでいる   | 1   | 2%  |
| 進んでいる     | 9   | 22% |
| あまり進んでいない | 8   | 20% |
| 全く進んでいない  | 5   | 12% |
| わからない     | 18  | 44% |

り、「林道等基盤整備の進展(11%)」や「機械化が進み生産コストが安くなればよい(16%)」より多くなっている。今後の「施業共同化」の推進には「行政の指導」と相まって、「団地内での話合」を強力に進める必要があると考える(表-6)。

表-6 施業共同化の推進方策

| (複数回答)     |     |     |  |
|------------|-----|-----|--|
| 項 目        | 回答数 | 割 合 |  |
| 木材価格が上昇    | 22  | 58% |  |
| 補助金で負担金不要に | 12  | 32% |  |
| 団地内での話合の機会 | 9   | 24% |  |
| 機械化生産コスト安く | 6   | 16% |  |
| 行政的な指導があれば | 5   | 13% |  |
| 林道等基盤整備    | 4   | 11% |  |
| 森林が成長し資源充実 | 1   | 3%  |  |
| その他        | 4   | 11% |  |

つぎに、平成8年度から導入された「林内作業車道の継ぎ足し補助制度」の認識度であるが、「知っている」者は4割、「知らない」者が6割という結果となり、折角の町村の協力体制もPR不足では機能の発揮のしようがない。もっと積極的な情報提供が必要であると考え。この継ぎ足し補助制度を「活用したい」割合がおおよそ8割あることからそのことが窺える(表-7, 8)。

最後の質問である「木材の安定供給確保に関する事業計画」については、中予山岳流域において平成12年4月から大規模加工基地の製材施設が稼働する予定となっていることから、「木材安定供給の確保に関する特別措置法」に基づく事業計画の認定を受けるための前段階の資料とするためになされたものである。なお、この事業計画は、所

表-7 林内作業車道の継ぎ足し補助制度の認識度

| 項 目   | 回答数 | 割 合 |
|-------|-----|-----|
| 知っている | 17  | 39% |
| 知らない  | 27  | 61% |

表-8 継ぎ足し補助制度の活用について

| 項 目   | 回答数 | 割 合 |
|-------|-----|-----|
| 活用したい | 30  | 77% |
| 活用しない | 2   | 5%  |
| その他   | 7   | 18% |

所有者が製材工場等と伐採量・伐採年等の内容について直接契約を結び、原木の安定供給のシステムを確立することをねらいとしている。

この事業に「協力してもよいと思う」割合は2割を超えているが、事業について、「詳しい説明を聞きたい」ものが半数を超えていることがわかった(表-9)。この結果を受け、活性化センターでは、各町村において事業説明会を開催することとなった。今後、所有者の積極的な事業に対する協力や

表-9 「木材の安定供給確保に関する事業計画」の協力について

| (複数回答)       |     |     |  |
|--------------|-----|-----|--|
| 項 目          | 回答数 | 割 合 |  |
| 協力してもよいと「思う」 | 10  | 22% |  |
| 「思わない」       | 4   | 9%  |  |
| 詳しい説明を聞きたい   | 24  | 53% |  |
| そ の 他        | 7   | 16% |  |

施業共同化モデル団地の効率的な運営と実行力のある団地化が期待されるところである。

### 3.3 林業事業体等の実態調査

#### 3.3.1 森林組合作業班について

森林組合における作業班員の状況は、平成9年度の年齢階層別作業班員をみると、50代、60代以上の割合が3組合とも50%を越え、特に肱川では60歳以上の割合が高く44%を占めており高齢化が窺われる。伊予三島、柳谷では60歳以上の減少傾向に伴い50才未満の増加傾向がみられ、特に柳谷では年代毎の割合のバランスがとれてきている。

しかしながら、30才、40才未満の割合は3組合ともに低く、平成6～8年の上浮穴郡5ヶ町村の林業労働力実態調査においても50代未満の若い世代の林業就業率が極めて低いことから今後の若手の作業班員の確保が課題である(表-10)。

つぎに、実人数をみると伊予三島が最も多く、肱川、柳谷の順となっており、延べ人数についても同様の順である。つぎに、就業日数別にみると、柳谷、肱川、伊予三島の順に長期就業者が多く、また、平成9年度の一人当たり平均就業日数は、柳谷200日、肱川138日、伊予三島109日となっており、柳谷において専業者が多いことがわかる(表-11)。しかしながら、柳谷における実情は国

表-10 年齢階層別作業班員の状況(男女合計の割合)

| 森 林 組 合 | 年 齢 | －29才 | 30－39才 | 40－49才 | 50－59才 | 60才上 |
|---------|-----|------|--------|--------|--------|------|
| 柳 谷     | H 5 | 18%  | 5%     | 18%    | 23%    | 36%  |
|         | H 6 | 0%   | 20%    | 15%    | 30%    | 35%  |
|         | H 7 | 0%   | 14%    | 29%    | 29%    | 29%  |
|         | H 8 | 9%   | 14%    | 23%    | 18%    | 36%  |
|         | H 9 | 9%   | 13%    | 26%    | 22%    | 30%  |
| 肱 川     | H 5 | 3%   | 0%     | 18%    | 33%    | 48%  |
|         | H 6 | 2%   | 0%     | 17%    | 31%    | 50%  |
|         | H 7 | 3%   | 5%     | 18%    | 26%    | 47%  |
|         | H 8 | 3%   | 3%     | 20%    | 26%    | 49%  |
|         | H 9 | 0%   | 6%     | 21%    | 29%    | 44%  |
| 伊 予 三 島 | H 5 | 5%   | 5%     | 16%    | 57%    | 18%  |
|         | H 6 | 7%   | 5%     | 14%    | 35%    | 40%  |
|         | H 7 | 7%   | 5%     | 14%    | 35%    | 40%  |
|         | H 8 | 9%   | 9%     | 22%    | 49%    | 11%  |
|         | H 9 | 9%   | 9%     | 22%    | 49%    | 11%  |

資料：愛媛県農林水産部 森林組合要覧(平成5年度～平成9年度版)

注) 柳谷は、合併により平成10年4月1日から久万広域森林組合となっている。

表-11 就業日数別作業班員の状況

| 森林組合 | 就業<br>日数 | 実 人 数 |     |     |      |      |    | 延 人 数 |     |       |       |       |       |
|------|----------|-------|-----|-----|------|------|----|-------|-----|-------|-------|-------|-------|
|      |          | -59   | 60- | 90- | 150- | 210- | 計  | -59   | 60- | 90-   | 150-  | 210-  | 計     |
| 柳 谷  | H 5      |       | 2   | 2   | 2    | 16   | 22 |       | 140 | 213   | 349   | 4,069 | 4,771 |
|      | H 6      |       | 2   | 1   | 4    | 13   | 20 |       | 140 | 138   | 731   | 3,420 | 4,429 |
|      | H 7      |       |     | 3   | 4    | 14   | 21 |       |     | 340   | 677   | 3,586 | 4,603 |
|      | H 8      | 2     |     | 4   | 5    | 11   | 22 | 52    |     | 479   | 929   | 2,866 | 4,326 |
|      | H 9      | 3     | 1   | 3   | 4    | 12   | 23 | 89    | 61  | 377   | 743   | 3,331 | 4,601 |
| 肱 川  | H 5      | 7     | 9   | 5   | 12   | 7    | 40 | 292   | 641 | 669   | 2,140 | 1,522 | 5,264 |
|      | H 6      | 15    | 4   | 3   | 9    | 11   | 42 | 361   | 292 | 378   | 1,638 | 2,515 | 5,184 |
|      | H 7      | 10    | 4   | 6   | 10   | 8    | 38 | 403   | 312 | 765   | 1,865 | 1,792 | 5,137 |
|      | H 8      | 10    | 4   | 6   | 10   | 8    | 38 | 403   | 312 | 765   | 1,865 | 1,792 | 5,137 |
|      | H 9      | 5     | 5   | 6   | 10   | 8    | 34 | 229   | 336 | 626   | 1,910 | 1,605 | 4,706 |
| 伊予三島 | H 5      | 4     | 10  | 17  | 9    | 4    | 44 | 145   | 726 | 1,986 | 1,601 | 976   | 5,434 |
|      | H 6      | 4     | 7   | 11  | 12   | 9    | 43 | 200   | 530 | 1,120 | 1,990 | 1,930 | 5,770 |
|      | H 7      | 4     | 7   | 11  | 12   | 9    | 43 | 200   | 530 | 1,120 | 1,990 | 1,930 | 5,770 |
|      | H 8      | 10    | 8   | 14  | 10   | 3    | 45 | 340   | 560 | 1,610 | 1,700 | 690   | 4,900 |
|      | H 9      | 10    | 8   | 14  | 10   | 3    | 45 | 340   | 560 | 1,610 | 1,700 | 690   | 4,900 |

資料：愛媛県農林水産部 森林組合要覧（平成5年度～平成9年度版）

注）柳谷は、合併により平成10年4月1日から久万広域森林組合となっている。

有林事業の請負がほとんどであることから民有林の施業については個人業者や親戚知人等の労働力に依存する割合が高くなっている。また、上述の林業労働力実態調査においても、現状の施業を行う維持タイプの場合、生産性が向上しないと労働力不足を生じることが見込まれており、生産性の向上と専門的林業労働者の確保が現状の林業を維持するために不可欠としている。

森林組合における林業労働者確保対策について平成6年に実施された森林組合の林業労働力確保対策に関する調査からみると、まず、実施上の障害は「木材価格の低迷」という金銭的なものとし、具体的に有効な対策としては、「賃金水準の向上」、「月給制の導入」という収入面での改善と制度面での「通年雇用の実現」となっている。さらに、国・県への林業労働者のために希望する対策としては、「養成期間中の賃金助成(32組合)」、「社会保険制度への助成(31組合)」が多くなっており、この時点ですでに国・県から公的な助成を受けている組合は17組合(約4割)にのぼっている。今後、助成制度が充実することにより林業労働力の確保に弾みがつくものと考えられる。

### 3.3.2 森林組合における造林事業について

各市町村の森林組合における造林事業実績を過去5ヶ年間にについて、在村、不在村別にみると、全体の割合は不在村森林面積割合に応じて肱川(20%→13%)、伊予三島(27%→25%)、柳谷(54%→32%)の順に不在村の割合が多くなっており、特に、伊予三島における不在村の割合が高いことが分かる。

事業種別にみると、柳谷では不在村の「造林」、「下刈」の割合が高く、また、申請者割合より面積割合のほうが高いことから不在村の施業地が大きいことが窺える。肱川では、しいたけ栽培が盛んなことから不在村の原木林の手入れもなされているのであろう(表-12)。

また、5ヶ年間の造林事業における除間伐の1年間当たりの平均実績を在村、不在村別に、Ⅲ～Ⅶ齢級を要間伐林分として、それに対する割合をみたものである。まず、要間伐林分の不在村が占める割合は、全体の割合と同様、柳谷が最も高く、ついで伊予三島、肱川の順となっている。除間伐の平均実施率は、肱川が最も高く、ついで柳谷、伊予三島の順となっている。在村、不在村別の実施率については各市町村ともあまり差は認められない(表-13)。

表一12 森林組合における在村不在村別造林事業実績割合

—平成4年～8年の平均(伊予三島は平成5年～9年の平均)—

| 区 分  | 面 積 (%) |    |       |    |       |    | 申 請 者 数 (%) |    |     |    |         |    |
|------|---------|----|-------|----|-------|----|-------------|----|-----|----|---------|----|
|      | 柳 谷 村   |    | 肱 川 町 |    | 伊予三島市 |    | 柳 谷         |    | 肱 川 |    | 伊 予 三 島 |    |
| 事業種  | 在村      | 不在 | 在村    | 不在 | 在村    | 不在 | 在村          | 不在 | 在村  | 不在 | 在村      | 不在 |
| 除間伐  | 69      | 31 | 81    | 19 | 70    | 30 | 73          | 27 | 84  | 16 | 79      | 21 |
| 育天改良 |         |    | 90    | 10 | 100   | 0  |             |    | 94  | 6  | 100     | 0  |
| 枝打ち  |         |    | 86    | 14 | 100   | 0  |             |    | 88  | 12 | 100     | 0  |
| 下刈   | 59      | 41 | 91    | 9  | 84    | 16 | 74          | 26 | 89  | 11 | 86      | 14 |
| 造林   | 51      | 49 | 92    | 8  | 96    | 4  | 69          | 31 | 94  | 6  | 92      | 8  |
| 合 計  | 68      | 32 | 87    | 13 | 75    | 25 | 73          | 27 | 89  | 11 | 86      | 17 |

表一13 造林事業実施面積の在村、不在村別割合

—平成4年～8年の平均(伊予三島は平成5年～9年の平均)—

| 区 分   |      | 在 村   | 不 在 村 | 計     | 不在村割合 |
|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 柳 谷 村 | 要間伐林 | 2,769 | 1,619 | 4,388 | 36.9% |
|       | 間伐実績 | 182   | 80    | 262   | 30.7% |
|       | 同上割合 | 6.6%  | 5.0%  | 8.3%  |       |
| 肱 川 町 | 要間伐林 | 1,010 | 22    | 1,236 | 18.3% |
|       | 間伐実績 | 117   | 28    | 145   | 19.5% |
|       | 同上割合 | 11.6% | 12.5% | 11.7% |       |
| 伊予三島市 | 要間伐林 | 2,641 | 1,146 | 3,787 | 30.3% |
|       | 間伐実績 | 114   | 48    | 162   | 29.7% |
|       | 同上割合 | 4.3%  | 4.2%  | 4.3%  |       |

資料：要間伐林＝スギ、ヒノキについて抽出森林簿からⅢ～Ⅶ齢級を集計

## 3.4 不在村森林所有者等の面談調査

## 3.4.1 調査対象者について

面談調査を実施した所有者については、不在者20名、在村者8名(内団体1)計28名(内団体1)である。年代を平均すると65歳(40代～70代)であるが、60代が48%で半数を占めた。主な職業は、「自営業、公務員を含むサラリーマン」が12名、「農林業」が5名、「無職」が8名である。主に昼間、直接訪問しての面談調査のためと考えられるが、特に自営業の方が最も多い33%を占めた。平均所有面積は28ha(1.4ha～105ha)であるが、5ha未満層を除いて各所有規模層がほぼ均等に選定された(表一14、15)。

## 3.4.2 不在村森林所有者等の管理経営について

最近の5ヶ年間に手入れを行っていないものが3名いるが、これまでに一応間伐を終えていることから、皆伐するまで放置(100年生以上)、あるいは

は皆伐して処分したい意向がある。残りの25名は手入れを行っており、一部「売却」の意向もあるが、ほとんどのものが「維持管理」を継続する意向を持っている。

手入れの労働力は、「委託または雇用」が14名で半数を占め、「自家」が4名、「自家と委託・雇用の併用」が7名である。委託は「森林組合」で12名、雇用は「業者または親戚、知人等」で11名となっている。

将来の労働力は、「森林組合」が15名で52%を占め、「第三セクター」は5名、「後継者がいる」は4名となっている。

「主伐の予定がある」のは3名である。ただし、その内情をみると、皆伐後には処分する場合、所有地の一部であったり、高齢林のヒノキの場合に限られている。

「主伐の予定がない」主な理由は、「成長してい

ない」が12名で最も多いが、「価格の下落」が8名、「跡地造林の収益がない」が7名と金銭的な理由も大きい。

「伐採時期の決定理由」については、「収入が必要な時」12名で約4割を占め、「大径材または長伐期」10名、「価格が上昇」5名である。しかしながら、「定期的に間伐」や「控えめではあるが伐採」しているものが4名おり、主伐までは考えていない状況から、間伐に対する支援方策が重要である。この間伐を実施している所有者には、間伐を適正に実行すれば良好な成長が期待できるとともにしっかりとした根張りができ健全な森林が育成されるという間伐の効用について十分認識し、自ら選木し、収支の試算まで行っている所有者や将来の地球環境までも見越し、現在の材価低迷の時であっても手入れを行うべきであるという篤林家、林内で花木の栽培を行いその収益で間伐を実施している農林家などが存在し、様々な管理経営がなされていることがわかった。

将来の経営については、「困難であるが維持管理する」が14名で42%を占め何とか維持管理に努めようとする姿が窺えた。部分的に「放置」したり、最終的に「売却」したいものが7名、「工夫すれば収益がある」または「採算が合う」が6名、「新しい管理方式が必要」が6名となっている。

今後の森林の管理方式については、「施業委託」が13名で半数を占め、次に「経営委託」が7名、「団地経営委託」が4名となっており、今のところ「施業の判断を自ら行い森林組合等に委託する」形態に変わりはみられそうにないが、「経営委託」や「団地経営委託」に対する要望も併せると4割を超えることから、将来的には施業を受託する事業体の役割がさらに重要となってくると考えられる。

林業の活性化等に対する意見では、「積極的な施業の推進」や「小口山林をまとめて大規模・共同化経営を実施」することや、所有者の高齢化により森林の境界が分からなくなるおそれがあるため「国土調査等により森林の境界の明確化の実施」等

の意見が寄せられた。

### 3.5 施業受託者の面談調査

#### 3.5.1 調査対象者について

不在村所有者等の施業受託の実態についての聞き取り調査対象者の年齢は50代から70歳の現役の方までおり、林業の経験年数も40年以上のベテランである。事例としては、村内の親戚・知人の施業の受託や県内の知人、県外の親戚・知人の施業の受託となっている。

受託者自身の所有面積は、3～40ha、平均17haでそれほど大規模とはいえないが、受託者としての所有規模としては適正なものであるかもしれない(表-16)。

#### 3.5.2 受託施業の実態について

受託面積についてみると、1ha～120haまで幅広く広がっているが、受委託について文書による具体的な契約はなく、口頭によっている。

委託の内容は、除間伐が主であるが、境界の保全や監視を任されている事例もある。間伐木の集材搬出は、架線から林内作業車に変わっており、経費は日当であったり材積当たりであったりしている。なお、特殊な事例であるが、親戚の山について完全に管理を任されている状況もある。

林業活性化等に対する要望は、「森林組合作業班の強化」や、「境界の保全策」、「補助金の継続」、「所有規模の問題」、「基盤整備の推進」等の意見が寄せられた。

## 4. 考 察

今後の森林管理について、まず、所有者側の立場からみると、自力施業ができる所有者と施業委託または経営委託をせざるをえない所有者に大別され、それぞれ適正な森林管理がなされていくことと思われる。しかしながら、問題は、売却の意向のある所有者や放置する所有者の森林管理である。売却の意向のある所有者については、購入希望者に斡旋するかまたは公共団体が管理する公有林化という手段が残されているが、放置に対する

表一14 不在村森林所有者等の経営聞き取り調査結果

| No.   | 1                                                       | 2                      | 3                                                             | 4                                                                                                              | 5                                                           | 6                                                                               | 7                                                 | 8                                                            | 9                                                                                                             | 10                                                                                  | 11                            | 12                               | 13                                                                          | 14                                                               |
|-------|---------------------------------------------------------|------------------------|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 市町氏年職 | M.O.K.氏<br>60代<br>農林業                                   | M.K.M.氏<br>70代<br>無職   | M.F.T.氏<br>50代<br>自営業                                         | M.T.T.氏<br>60代<br>無職                                                                                           | M.S.N.氏<br>50代<br>自営業                                       | M.T.N.氏<br>60代<br>自営業                                                           | M.T.O.氏<br>70代<br>自営業                             | M.Y.O.氏<br>60代<br>林業農業                                       | M.T.N.氏<br>60代<br>無職                                                                                          | M.H.O.氏<br>70代<br>無職                                                                | M.E.M.氏<br>60代<br>無職          | M.F.K.氏<br>70代<br>自営業            | M.Y.M.氏<br>60代<br>自営業                                                       | M.K.N.氏<br>60代<br>無職                                             |
| 面積    | 13ha<br>100%<br>90%                                     | 30ha<br>95%<br>5%      | 25ha<br>100%<br>6%                                            | 14ha<br>100%<br>0%                                                                                             | 9ha<br>70%<br>30%                                           | 15ha<br>100%<br>3%                                                              | 95ha<br>高い<br>20%                                 | 30ha<br>90%<br>30%                                           | 10ha<br>70%<br>20%                                                                                            | 30ha<br>70%<br>10%                                                                  | 11ha<br>90%<br>90%            | 6ha<br>低い<br>70%                 | 100ha<br>60%<br>60%                                                         | 8ha<br>95%<br>95%                                                |
| 人工枝打ち | 植下間<br>枝主絞                                              | 間                      | クヌギ植間<br>枝                                                    | 枝                                                                                                              | 植下間主                                                        | 植下間                                                                             | 間                                                 | 間                                                            | 下間                                                                                                            | 枝間                                                                                  | 間                             | なし                               | 主伐植間                                                                        | 下間                                                               |
| 手入状況  |                                                         |                        |                                                               |                                                                                                                |                                                             |                                                                                 |                                                   |                                                              |                                                                                                               |                                                                                     |                               |                                  |                                                                             |                                                                  |
| 労働力   | 自家20%<br>雇用80%                                          | 雇用<br>100%             | 自家<br>100%                                                    | 自家90%<br>雇用10%                                                                                                 | 自家80%<br>雇用20%                                              | 雇用<br>100%                                                                      | 雇用<br>100%                                        | 自家<br>100%                                                   | 自家<br>100%                                                                                                    | 自家<br>100%                                                                          | 雇用<br>100%                    |                                  | 雇用<br>100%                                                                  | 自家10%<br>雇用90%                                                   |
| 雇用内訳  | 森組20%<br>業者80%                                          | 業者<br>100%             |                                                               | 親戚<br>100%<br>(下刈)                                                                                             | 業者<br>100%<br>(索道)                                          | 知人<br>100%                                                                      | 森組70%<br>業者20%<br>親戚10%                           |                                                              | 日曜祭日                                                                                                          |                                                                                     | 親戚<br>100%                    |                                  | 業者20%<br>社員80%                                                              | 親戚<br>100%                                                       |
| 主伐予定  | なし                                                      | なし                     | あり<br>一部                                                      | なし                                                                                                             | なし                                                          | あり<br>80<br>年生ヒノキ                                                               |                                                   | なし                                                           | なし                                                                                                            | なし                                                                                  | なし                            | なし                               | なし                                                                          | なし                                                               |
| 主伐理由  | 跡造人手無<br>価格下落                                           | 跡造人手無<br>跡造収益無<br>価格下落 |                                                               | 未成長<br>林道等無                                                                                                    | 未成長<br>林道等無                                                 |                                                                                 |                                                   | 未成長                                                          | 価格下落                                                                                                          | 未成長                                                                                 | 跡造収益無<br>価格下落<br>林道等無         | 未成長<br>跡造収益無<br>価格下落             | 跡造収益無                                                                       | 跡造人手無                                                            |
| 伐採時期  | 控えめ<br>価格上昇<br>収入必要                                     | 控えめ<br>価格上昇<br>収入必要    | 価格上昇                                                          | 収入必要<br>林道整備                                                                                                   | 収入必要                                                        | 収入必要                                                                            |                                                   | 収入必要                                                         | 収入必要                                                                                                          | 長期<br>100年以上                                                                        | 価格上昇<br>収入必要                  | 長期<br>100年以上                     | 収入必要                                                                        | 収入必要                                                             |
| 将来経営  | 困難維持<br>工夫収益<br>新管理方式                                   | 困難維持<br>工夫収益<br>新管理方式  | 工夫収益                                                          | 困難維持                                                                                                           | 困難維持                                                        | 困難維持                                                                            | 困難維持                                              | 工夫収益                                                         | 困難維持                                                                                                          | 困難維持<br>工夫収益<br>新管理方式                                                               | 後継無却<br>困難維持<br>新管理方式         | 利益少放置                            | 後継無売却                                                                       | 困難維持                                                             |
| 将来労働力 | 年間雇用                                                    | 第三セクター                 | 森林組合<br>第三セクター<br>公共団地                                        | 森林組合<br>第三セクター                                                                                                 | 自家                                                          | 森林組合                                                                            | 後継者<br>森林組合                                       | 第三セクター                                                       | 森林組合                                                                                                          | 後継者                                                                                 | 森林組合                          | 後継者                              | 外国人労働                                                                       | 森林組合                                                             |
| 管理方式  | 施業委託                                                    | 施業委託                   | 公共団地                                                          | 施業委託                                                                                                           | 自力                                                          | 経営委託                                                                            | 経営委託                                              | 団地経営                                                         | 施業委託                                                                                                          | 施業委託                                                                                | 団地経営                          | 施業委託                             | 経営委託                                                                        | 施業委託                                                             |
| その他   | スギニ<br>海布丸太タ<br>ルキ、唐さ<br>丸太生産<br>ヒノキニ<br>丁寧かつ確<br>実な枝打ち | 第三セクター<br>の平等なサー<br>ビス | 第三セクター<br>のサービス<br>向上<br>団地経営＝<br>精算は収入<br>時<br>林地の売買<br>は自由に | 林道作業道<br>の整備不在<br>村者を在村<br>者と同様に<br>11-2月に月<br>10日4-5車<br>(7m)搬出<br>スギがヒノ<br>キぐらいの<br>単価に相放<br>界が増え境<br>界もなくなる | 車が通る作<br>業道欲しい<br>生活できる<br>収入が山に<br>あればよい<br>会社組織で<br>経営管理を | 公団造林等<br>との分収経<br>営35年生ま<br>でに除間伐<br>を終了<br>皆伐待ち川<br>の両岸50m<br>を<br>有用広葉樹<br>林に | 10ha間伐<br>低収入驚く<br>後継者と境<br>界確認<br>森組施業に<br>力を中心に | 林内作業路<br>1日8t車に<br>ヒノキ林道<br>端<br>適地のた<br>め管理自体<br>が危ぶまれ<br>る | スギ40年だ<br>め<br>地区で集ま<br>て施業を<br>水源涵養国<br>土保全の見<br>返り金にな<br>らない放置<br>建築様式に<br>国産材使用<br>の規定必要<br>森組経営母<br>体を大きく | 間伐を10年<br>間隔で<br>自分の体が<br>動く内は考<br>えられない<br>収入無いで<br>打ちを実施<br>後継者定年<br>で管理する<br>だろう | 町で育った<br>者は山に愛<br>着や関心は<br>ない | 地域共同で<br>施業請負や<br>木工加工等<br>で山村振興 | 小林分早急<br>に処分林分<br>の等級区分<br>必要<br>小口山林を<br>買い集め大<br>規模経営を<br>資本力を持<br>った団地経営 | 子供の代は<br>山に関心も<br>なく境もな<br>く境もわか<br>らない<br>子供の代ま<br>でおくつも<br>りない |

## 愛媛県における不在村者所有森林の森林管理に関する調査(古川)

| No                    | 15             | 16                                                                         | 17                                     | 18                               | 19                                                                                                               | 20                               | 21                   | 22                                                                   | 23                  | 24                   | 25                                                                                                        | 26                                      | 27                                             | 28                                                                                 |
|-----------------------|----------------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----------------------|----------------------------------------------------------------------|---------------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 市町村<br>氏名<br>年次<br>職業 | M.K.N氏<br>無職   | H.M.N氏                                                                     | H.N.T氏                                 | M.I.T氏<br>60代<br>団体職員            | 県外<br>T.N氏<br>40代<br>公務員                                                                                         | I.Y.T氏<br>70代<br>農業林業            | I.Y.T氏<br>60代<br>自営業 | I.Y.H氏<br>50代<br>自営業                                                 | I.K.B氏<br>60代<br>無職 | D.Y.S氏<br>60代<br>自営業 | K.A.I氏<br>50代<br>農業林業                                                                                     | I.S.S氏<br>50代<br>会社員農業                  | I.N区公益<br>法人                                   | D.I.K氏<br>70代<br>農業林業                                                              |
| 面積<br>人<br>枝打ち<br>状況  | 6ha            | 30ha<br>50%<br>10%                                                         | 5ha                                    | 30ha<br>30%<br>50%               | 45ha                                                                                                             | 12ha<br>100%<br>100%             | 17ha<br>90%          | 7ha<br>50%                                                           | 1.6ha               | 15ha                 | 50ha<br>ス2:ヒ8<br>60%                                                                                      | 1.4ha                                   | 105ha<br>補助                                    | 70ha<br>ス20ヒ65<br>他 33%                                                            |
| 手入<br>状況              | なし             | 植下除間<br>枝                                                                  | 除伐枝                                    | 除間枝                              | 間伐                                                                                                               | 除間伐枝                             | 間伐                   | 除間伐枝                                                                 | 除間伐枝                | なし                   | 全て                                                                                                        | 除伐                                      | 除間伐枝<br>境界杭                                    | 除伐枝                                                                                |
| 労働力                   |                | 委託                                                                         | 委託<br>自家                               | 委託                               | 委託                                                                                                               | 委託                               | 委託                   | 委託70%<br>自家30%                                                       | 委託                  |                      | 委託                                                                                                        | 委託                                      | 委託                                             | 委託<br>自力                                                                           |
| 雇用内訳                  |                | 森組<br>100%                                                                 | 森組<br>100%<br>枝打自力                     | 森組<br>100%                       | 森組<br>100%                                                                                                       | 森組<br>100%                       | 森組<br>100%           | 森組<br>100%                                                           | 森組<br>100%          |                      | 業者<br>100%                                                                                                | 森組<br>100%<br>補助                        | 森組<br>100%<br>補助                               | 業者2人                                                                               |
| 主伐予定                  | 実施処分           | なし                                                                         |                                        | なし                               | なし                                                                                                               | 未成長<br>価格下落                      | なし                   | 未成長<br>価格下落                                                          | なし                  | 跡遺収益無                | なし                                                                                                        | なし                                      | なし                                             | なし                                                                                 |
| 主伐理由                  |                | 跡遺人手無                                                                      |                                        | 未成長                              | 木は成長                                                                                                             | 70~80年生<br>林道作業<br>道有り<br>択伐可能   | 跡遺収益無<br>価格下落        | 未成長<br>価格下落                                                          | 未成長<br>価格下落         | 跡遺収益無                | なし                                                                                                        | 未成長                                     | 未成長                                            | 未成長                                                                                |
| 伐採時期                  |                | 70年生上                                                                      |                                        | 50年生上                            | 収入必要<br>控えめ                                                                                                      |                                  | 間伐予定<br>下4m<br>道路    | 70年生上                                                                | 60年生上               |                      | 収入必要<br>間伐定期<br>的収入<br>30年生                                                                               | 60年生上                                   | 大径材                                            | 70年生上                                                                              |
| 将来経営                  | 利益無売却          | 困難維持                                                                       |                                        | 困難維持                             | 新管理方式                                                                                                            | 困難維持<br>採算採れ                     | 困難維持                 | 利益後継<br>者ないの<br>で売却考<br>えた                                           |                     | 利益ない<br>放置           | 新管理方式                                                                                                     |                                         |                                                | 工夫収益                                                                               |
| 将来労働力                 |                | 森林組合                                                                       |                                        | 森林組合                             | 第三セクター                                                                                                           | 森林組合                             |                      | 自力<br>森林組合                                                           | 森林組合                | 森林組合                 | 現状のと<br>おり                                                                                                | 森林組合                                    | 森林組合                                           | 後継者                                                                                |
| 管理方式                  |                | 施業委託                                                                       |                                        | 経営委託                             | 経営委託                                                                                                             | 経営委託                             | 経営委託                 | 施業委託                                                                 | 施業委託                |                      | 施業委託                                                                                                      | 施業委託                                    | 施業委託                                           | 団地経営                                                                               |
| その他                   | 地元の弟に<br>売却を依頼 | 間伐収益で<br>3ha枝打ち<br>規模小さい<br>地域関心少<br>なく荒れて<br>いる<br>森組に任せ<br>共同で赤字<br>ないよう | 植栽や下刈<br>を補助金で<br>次の間伐ま<br>で考えてい<br>ない | 森組から話<br>4、5年前除<br>伐 間伐補助<br>で依頼 | 森組と相談<br>施業完了<br>後農林課<br>地確認を<br>実施<br>伐採後広葉<br>樹林帯造成<br>30~50年後<br>の施業を<br>トントンの<br>収益間伐の<br>施業<br>簡明な施業<br>指針を | 花木林内栽<br>培 間伐費用<br>定期的巡回<br>境界刈り | 100年生の<br>ケヤキ        | 国土調査で<br>境界の明確<br>化<br>間伐は風雪<br>を防止する<br>人か<br>好きな人か<br>山を持っ<br>た人では | 森組に任せ<br>る          | 森組の意向<br>を指導を        | 毎年1~2<br>ha40年生<br>林分選木を<br>自力取り<br>見直し<br>山場確保は<br>自力<br>周辺の伐<br>材の択伐と<br>一緒8-12月<br>の価格高の<br>案定期に依<br>頼 | 10~20年先<br>の森林管理<br>的地形的に<br>出しの良<br>い所 | 森林台帳整<br>備<br>材価低迷10<br>年間辛抱<br>そのために<br>手入れ実施 | 材価安い時<br>手入れ大事<br>子孫に良質<br>材大径材山<br>林を地球環<br>境と水源林<br>確保<br>山小屋建<br>築泊まり掛<br>けで手入れ |

注：不在村者=1・15・18・19・24・25・28、在村者=16・17・20・23・26・27

表-15 不在村森林所有者等の経営聞き取り調査結果取りまとめ

| 項 目         | 回答計 | 回 答   | 該当数 | 割合  | 回 答    | 該当数 | 割合  | 回 答     | 該当数 | 割合  |         |    |     |        |   |     |
|-------------|-----|-------|-----|-----|--------|-----|-----|---------|-----|-----|---------|----|-----|--------|---|-----|
| 年 代         | 25  | 40 代  | 1   | 4%  | 50 代   | 5   | 20% | 60 代    | 12  | 48% | 70代     | 7  | 28% |        |   |     |
| 職 業         | 27  | 農 林 業 | 6   | 22% | 公 務 員  | 1   | 4%  | 会社員等    | 2   | 7%  | 自営業     | 9  | 33% | 無 職 等  | 9 | 33% |
| 所 有 規 模     | 28  | 5ha未満 | 2   | 7%  | 5～10ha | 6   | 21% | 10～20ha | 8   | 29% | 20～50ha | 7  | 25% | 50ha以上 | 5 | 18% |
| 手 入 れ 状 況   | 28  | あ り   | 25  | 89% | な し    | 3   | 11% |         |     |     |         |    |     |        |   |     |
| 手 入 れ 労 働 力 | 25  | 自 家   | 4   | 16% | 委託雇用   | 14  | 56% | 自家+併用   | 7   | 28% |         |    |     |        |   |     |
| 委託雇用内訳      | 23  | 森林組合  | 12  | 52% | 業 者    | 7   | 30% | 親戚知人    | 4   | 17% |         |    |     |        |   |     |
| 将来の労働力      | 29  | 後 継 者 | 4   | 14% | 年間雇用   | 1   | 3%  | 森林組合    | 15  | 52% | 第三セクター  | 5  | 17% | そ の 他  | 4 | 14% |
| 主 伐 予 定     | 28  | あ り   | 3   | 11% | な し    | 25  | 89% |         |     |     |         |    |     |        |   |     |
| 主 伐 無 理 由   | 33  | 未 成 長 | 12  | 36% | 跡造人無   | 3   | 9%  | 跡造益無    | 7   | 21% | 価格下落    | 8  | 24% | 林道等無   | 3 | 9%  |
| 伐 採 時 期     | 31  | 下落控え  | 3   | 10% | 価格上昇   | 5   | 16% | 収入必要    | 12  | 39% | 長期林齢    | 10 | 32% | 林道整備   | 1 | 3%  |
| 将来の経営       | 33  | 売 却   | 4   | 12% | 放 置    | 3   | 9%  | 困難維持    | 14  | 42% | 収益採算    | 6  | 18% | 新 管 理  | 6 | 18% |
| 森林管理方式      | 26  | 施業委託  | 13  | 50% | 経営委託   | 7   | 27% | 団地委託    | 4   | 15% | 公共団体    | 1  | 4%  | そ の 他  | 1 | 4%  |

注：一部複数回答有り

表-16 不在村森林所有者等の施業受託者の聞き取り調査結果

| No.              | 1                                                                                                                | 2                                                                                                | 3                                                                                           | 4                                                                                                                        | 5                                                       |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 市町氏名<br>氏年職      | Y. H. N. 氏<br>70才<br>村<br>林業・農業                                                                                  | Y. U. O. 氏<br>62才<br>村<br>林業                                                                     | Y. K. Y. 氏<br>57才<br>村<br>林業                                                                | Y. N. S. 氏<br>60才<br>村<br>林業                                                                                             | Y. F. Y. 氏<br>50代<br>村<br>自営業                           |
| 所有面積<br>経営年数     | 3ha<br>50年                                                                                                       | 6ha<br>40年                                                                                       | 18ha<br>42年                                                                                 | 40ha<br>45年                                                                                                              | 20ha                                                    |
| 委託者<br>居住地<br>年齢 | S. T. 氏<br>県外<br>78才                                                                                             | K. O. 氏<br>県内                                                                                    | J. Y. 氏<br>県外                                                                               | I. K. 氏<br>県内                                                                                                            | 親戚<br>村内                                                |
| 委託面積             | 120ha                                                                                                            | 不明                                                                                               | 5ha                                                                                         | 50ha                                                                                                                     | 1ha                                                     |
| 委託内容             | 伐視<br>間監                                                                                                         | 伐<br>間                                                                                           | 伐全<br>間保<br>除境                                                                              | 伐<br>間                                                                                                                   | 伐<br>間                                                  |
| 作業内容は<br>また委託事例  | 間伐を集材機または林内作業車を使用しT氏(67才)と二人で行う<br>経費は日当8千円(チェンソー+千円)で所有者が帰郷時に清算する<br>収益率は10%あればよい<br>山林作業は年1ヶ月(40年生スギヒノキ1ha)の伐出 | 経費は標準で市場まで1万円/㎡で請け負っている<br>ワイヤーから林内作業車にしたH8スギ100m、6㎡、7万円所有者に1万円しか残らなかった<br>800m以上では11千円掛るため赤字となる | 経費は1日11千円の日役林齢若く急傾斜で条件悪いため補助金による施業実施                                                        | 経費は土場まで1万円/㎡別途運賃2,400円が加算<br>林内作業車で年間約5ha伐出している<br>以前は誇りと生き甲斐を持っていたが不況と長期価格低迷で活気がない<br>20~30haの山持、好きな人は関心あるが小規模の人と関心が少ない | 年間0.5ha間伐実施<br>4年前グラップル付き林内作業車を導入している<br>収益は全て自分のもの     |
| 要望等              | 森林組合作業班の強化                                                                                                       |                                                                                                  | 現地で境界がわかる人は、現在、育てている人だけで境界保全の必要がある<br>施業は柱上を大径材とし、枝払いする<br>山により管理、施業に差が出てきており負担の要らないシステムが必要 | 施業は除伐を行い、直木を多くすれば、小さい木でも採算が採れる<br>10ha以内は兼業で、20ha以上は委託が必要<br>補助金は意欲を湧かす起爆剤、刺激であるので継続を大径木とし植生を増やせば国土保全につながる               | 地域的に8割手入れができている<br>地形がある所、林道がある所が施業に取付きやすい基盤整備と自然条件が決め手 |



導入事例も少ないため、今後、利用の実態及び導入効果の把握が必要と考える。

現在、中予山岳流域で推進されている団地施業共同化事業における課題である「情報提供の不足」が改善され、団地施業の推進がなされた場合、その施業を受託する事業体は地域に根ざした森林組合、各地で誕生している第三セクター、個人業者、自力施業が可能である林家等が考えられるが、林業労働力の兼ね合いから施業の実行段階にあたって、事業の割り振りをコーディネートする役割を持つ組織が必要となってくるのではなかろうか。

団地施業共同化の推進段階であれば、行政の協力・連携により森林組合等で対応が可能であろうが、施業の実行段階あるいは総合的な施業量の把握や林地の流動化等森林の総合的な管理が求められる段階になると、あらゆる森林情報を迅速かつ的確に収集・発信が可能な機能を拡充した流域林業活性化センターあるいは森林を総合的に管理する新たな組織の設置を検討する必要性がでてくると考えられる。

#### 参考文献

- 愛媛県(1992-1995) 肱川、中予山岳、東予、南予、今治松山地域森林計画書。
- 農林水産省統計情報部(1981) 愛媛県統計書(林業編)、1980年世界農林業センサス。
- 農林水産省統計情報部(1991) 愛媛県統計書(林業編)、1990年世界農林業センサス。
- 中予山岳流域活性化センター(1996) 中予山岳流域林業活性化実施計画書。
- 笠松浩樹(1997) 森林施業共同化戦略－中予山岳流域の場合－。日林論108:1-4。
- 柏井義幸・古川 泰・川田 勲(1997) 不在村森林所有者の森林管理に関する研究－高知県嶺北地域の大川村・本川村を事例として－。森林応用研究6:5-8。
- 都築伸行・山田茂樹(1999) 森林組合への施業委託に関する所有者の意向－徳島県山城町森林組

合員へのアンケート調査から－。森林応用研究8:209-21。